

札幌市

市立札幌北翔支援学校

寄宿舎：無

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒063-0831 札幌市西区発寒11条6丁目2-1
- 問 合 せ 先 TEL 011-668-5161
FAX 011-668-5163
E-mail hokusho-jh@sapporo-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.hokusho-jh.sapporo-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
「自分らしく 心豊かに 暮らす」
- 目 指 す 姿
○個性を發揮しながら主体的に生活する児童生徒
○人との交流や興味・関心のあることを広げ楽しむ児童生徒
○家族や地域の人たちと共に生きる児童生徒



□ 概 要

本校は平成16年に豊成養護学校中学部と高等部を合わせ、発寒の地で開校しました。また、平成28年度に小学部が設置されて、小学部・中学部・高等部がそろい、新たにスタートしました。

肢体不自由とそれ以外の重度障がい重複する子どもたちが、安全・安心な学校生活を過ごしながらか、それぞれの自立に向けた目標を達成できるように、12年間の連続した教育課程の編成・実施に努めています。



■ 特色ある教育活動

高等部の目指す姿 発信する

- 卒業後の社会参加を意識しながら、自らの意思を伝えようとする。

【 自立活動・からだづくり 】

本校では、自立活動Ⅰ（個別学習）、Ⅱ（給食の時間）、Ⅲ（生活の時間）、Ⅳ（からだづくり）の分野に分けて指導を行っているほか、教育活動全般において、障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うことを目指しています。また、療法部との連携を密にとり、本校の理学療法士、作業療法士の助言・指導を受けながら、日常生活全般において適切な姿勢や動作をとるための指導実践に努めています。特にⅣ（からだづくり）では、療法部職員と個々の課題に応じた学習を行っています。

【 医療的ケア 】

日常的に医療的ケアが必要な生徒に対して実施しています。医療的ケアとは、生徒が学校生活を送る上での健康状態の維持・改善のための喀痰吸引・経管栄養等、医師の指示のもと必要なものを指します。学校看護師と研修を受けた教員が医療的ケアを実施します。

【 北翔の給食 】

給食は、食育として重要な教育活動です。「生活リズムの安定」「いろいろな味に親しむ」「コミュニケーションスキルの獲得」を目標として取り組んでいます。秋のハーベスト給食・卒業リクエストも行っています。生徒一人一人の摂食機能および食事動作の向上を目指し、普通食から準備食（裏ごし）までの5段階の食形態で給食室から提供しています。また、アレルギー対応も細やかに実施しています。



個別学習の様子



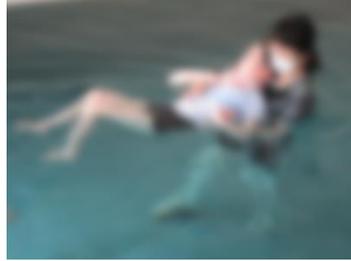
からだづくりの様子



給食の様子



医療的ケアの様子



プールの様子



校外での学習の様子

■第1学年生徒の週時程表(例)

【普通科 第1学年の時間割】

	月	火	水	木	金
登校	9:15～ 登校・健康観察 9:30～ HR(朝の会)				
1	自立活動Ⅰ	自立活動Ⅰ	自立活動Ⅰ	自立活動Ⅰ	自立活動Ⅰ
生活	自立活動Ⅲ(20分)				
2	自立活動Ⅰ	HR	からだづくり	数学	社会
生活	自立活動Ⅲ(20分)				
3	プール	美術	社会	家庭科	からだづくり
給食	自立活動Ⅱ(80分)				
4	数学	国語	家庭科	職業	理科
下校	14:20～ HR(帰りの会) 14:30～ 下校				

* 登校時間 9:15

* 下校時間 14:30

■教育課程の特徴

毎日1校時に自立活動の時間を設け、学級職員と個別の課題に応じた活動を行っています。その日1日を学校で過ごすために心身を整える時間としています。

週に2回、からだづくりの時間が設けられ、本校の理学療法士、作業療法士と個々の実態に応じた学習を行っています。

高等部では国語、数学、理科、社会、音楽、美術、保健体育、職業、家庭の各教科や道徳、特別活動の学習を行っています。集団学習と個別学習を組み合わせながら個々の目標達成に向けて学習しています。

社会では目的に応じ、近隣の公共施設や商業施設の利用、商店街との交流、散策活動などを行っています。

保健体育では通年で月に1回程度プール学習を行い、個別の課題に応じた水中での体の動きを学んでいます。

職業では、自分の過去や現在、卒後の生活について考えるキャリア教育を行っています。その一環として、施設実習のオリエンテーションや報告会などを行い、学部の仲間と交流しながら学習しています。

特別活動として、学部集会や年2回の校外学習、宿泊行事、生徒会活動、学校祭、他校交流などを行っています。

■卒業後の主な進路先について(※令和5年度実績)

□ 福祉的就労(移行支援/就労継続B型/生活介護/自立訓練)～生活介護事業所 5名

※令和6年度は高等部卒業生の在籍はありませんでした。

学校Webページ

